

命を守る訓練

(R7.11.17)

1時間目終了間際に「火災」を想定して、命を守る訓練を行いました。事前に生徒へは連絡をせず実施しましたが、生徒たちは非常ベルや放送をよく聞き、落ち着いてそれぞれの教室から避難経路を使用して、体育館へ避難することができました。また職員による通報訓練・消火訓練や生徒・職員の避難の様子を岐阜中消防職員の方に見ていただきました。

体育館に避難完了後、岐阜中消防職員の方より「速やかに避難することができ、よかった。火災以外にも昨年の能登半島の地震や水難など、様々な災害や事故に備え、より一層、防災意識や安全意識を高めてほしい。」とご講評をいただきました。生徒の皆さんには、自分の命を守るために万が一の時にどう動くことができるのかを考え、非常時に備えてほしいと思います。

